

新たな取組の実施によりコストを大幅に削減

企業データ	本社・拠点	京都府宇治市伊勢田町中ノ荒30
	業種	農業用機械製造業／農業用器具製造業
	従業員数	従業員：46名（男性：37 女性：9名）
	資本金	4,800万円
	事業概要	各種畜産機械の開発・設計・製造販売

ペーパーレス化や
Web会議の導入で
コスト削減に繋がりました！



間を含めたお酒を伴う会食も禁止し、感染防止に努めました。

今回、コロナ禍以前からDX（※）の推進に向けて準備を進めていましたが、新型コロナウイルスの影響でペーパーレス化やweb会議システムの導入等を促進し業務効率化を実現しました。

※DX：デジタル・トランスフォーメーション
データやデジタル技術を使って、顧客視点で
新たな価値を創出していくこと。

コロナ禍で加速したDXの推進

新型コロナウイルスの感染拡大防止対策として、派遣社員を含めた全社員に不織布マスクを配布し、勤務中のマスク着用を義務付けしています。そして事務所ではフロアを分割し、席同士の距離を開けて社員間スペースにはアクリル板を設置、食堂では同一方向に向いて座り食事中の会話を禁止するなどの三密を回避する措置に加えて社員

壁 工夫した資産・資金の活用で、積極的な新型コロナ対策

テレワークが困難であるため、三密を避けたオフィスづくりが必要であった。
⇒遊休倉庫の整理による場所の確保や、アクリル板を設置するなどを行った。

すべての会議をWeb化するにあたり、カメラ、モニター、ノートパソコン等の導入コストが発生した。
⇒自己資金のほか、一部京都府京都市や宇治市の助成金を活用した。

導入によるコスト削減への効果

これまでも社内申請をweb申請化するRPAを導入して業務効率をあげる等、各部署で残業の削減に努めてきました。この度、社内ミーティングのweb化にあたって、助成金を利用しながら20台のPCを交換し、同一事務所内にメンバーが居たとしてもWeb会議で実施しています。また、PCを使用する社員全員にデュアルモニターを導入し、Web会議中に議事録や資料等の同時閲覧が可能な環境を整備した他、社内コミュニケーションのさらなる向上を目指しMicrosoft Teamsを導入しました。

これまで、例えば営業担当者やサービス担当者は、全国各地に顧客を抱えていることから出張が多く、出張から戻った後にも残務処理や対面での打合せ等を行う等で長時間労働となっていました。今回の取組も含めた業務効率化によって、複数部署で2020年度の残業時間を前年度から半減以上削減することができました。

今回の取組として積極的なweb会議促進とTeams導入は全国に散らばる社員同士のコミュニケーション強化に効果を発揮し、発生案件、工事案件、トラブル等の情報共有を大幅に促進しました。さらに、デュアルモニター導入はweb会議の効率アップだけに留まらず、本作業でもある見積りや資料作成の際にも飛躍的な作業効率の向上

に繋がったという新たな発見もありました。

一方で、web会議システムの導入により会議の実施が容易になったことで、突発的な会議が発生したり、Teams内で情報保管する内容が膨大になっており、これに対し社員からは若干ストレスとなっている声も聞かれ、取組を継続する上での課題となっています。

今後も継続した取組の実施

現状の課題としては、社内ですべて以上に発生・共有した数多くの情報を如何に素早く処理して完成させていくのが挙げられます。

また、三密を防止する取組により、社員間の私的なコミュニケーションが減っているため、今後の業務への影響が懸念点となっています。

一方で、ペーパーレス化やweb会議システムの導入は、社員全員の理解があったからこそ実現できたのだと考えています。現在も、社内はマスク着用義務化、社員同士での飲み会禁止等厳格にルールを決めていますが、これは顧客に迷惑をかけたくないのはもちろんのこと、社員やその家族を守ることを考えてのものとなっています。

今後も、各取組の活用状況における社員からのフィードバックを考慮しながら、同レベルを維持していく方針です。

社員からの声

- ◆ Web会議は、割とすぐに慣れることができました。
- ◆ 会議のための移動や準備の時間が省け、簡単に開催が出来るのもメリットです。
- ◆ ペーパーレスと情報共有が両立でき、快適に活用できています。

